

令和8年3月13日は卒業式です。まだ5カ月ありますが、その間に卒業後のことを考え、高校に進学したい者は入試を受け、合格を勝ちとらなければなりません。そう考えると残された時間は限られています。自分の歩む道を切り開いていけるように、しっかりとがんばりましょう。

1. 家庭で十分に話し合しましょう！

保護者と意見の相違があるかもしれませんが、自分の意思を伝え、保護者の考えを聞き、十分に話し合って結論を出してほしいと思います。最終的には将来の夢ややりたい職業に向かって「自分の意思と責任で、自分に一番ふさわしい進路を選択した」と自らの決断に納得できることが大切です。しかし、戸惑いや不安があるのは当然ですし、分からないことがたくさんあると思いますから、周りの大人のアドバイスをよく聞きましょう。

2. 自分が納得できる進路選択をするためには？

- (1) 進学する目的を明確にする ……高校を「自分の将来につなげるために学ぶ場所」と認識しましょう。
- (2) 自分の適性にマッチした高校を ……校風、学科やコース、部活動、通学手段、高校卒業後の進路先など
- (3) 学力を客観的に把握する

学習点(中学3年間の各学年末成績を計算した点数。ランク。内申点。)&、学力点(入試の点数)が合否判定の大きな要素です。公立高校はその2つを1:1の比率で扱います。学力点は、学力テストABCの結果を資料として得点力を推し量ります。私立高校は学習点重視の傾向が強く、合格基準を「受験資格」として公表している高校もありますし、過去の実績を見れば学習点がどのくらい必要かが分かります。

■ 関連表と合否の関係

受験情報誌などの「合格ライン」とは、過去の傾向をもとに推定しているものなので、あくまでも目安としてとらえましょう。合格ライン内であるから必ず合格するというものではありません。その年の倍率や入学試験の難易度によって大きく変化します。面接試験などがある学校では、その結果も加味されるので、学習点と学力点だけで判断できない部分もあります。また、今の成績の段階での学習点はあくまでも仮のものとなります。

【学習点と入試点による関連の例】

学力点 (入試点)		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
学 習 点	500	480	460	440	420	400	380	360	340	320	300
	~481	~461	~441	~421	~401	~381	~361	~341	~321	~301	
A 315~296	定員の70%は、 学習点:学力点=1:1										
B 295~276								●B			
C 275~256					○○○	○	×	×	×		
D 255~236				○○	○	○○	×	×			
E 235~216				○	○○○	×	C	×			
F 215~196		●A	×	×	×	×	×	×			
G 195~176											

●Aは定員の15%の学力点重視で、●Bは定員の15%の学習点重視で合格。×Cは複数尺度でも不合格。

(4) 志望校決定までの流れ

11/7(金) 第4回進路希望調査(最終) → 14(金) 提出締切

18(火)~26(水) 出願手続依頼書配付

教育相談で担任と学習点を確認し、志望校をしぼる。

12/10(水)~16(火)

期末懇談 … 志望校相談、確認

出願手続依頼書を提出(志望校決定)

→ Web 出願の手続を始める

3. 高校入試への出願手続

公立高校は、1校のみ出願でき、他の公立高校との併願(二重出願)はできません。複数の学科がある場合は、第2志望や第3志望を記入できます。公立高校の出願書類は、すべて中学校を通して提出します。

■出願に必要な書類

①入学願書	道立高校・市立高校ともに Web 出願になりました。道立と市立では、Web サイトや申請の方法が異なります。※地方の市町村立高校や有朋高校については、詳細が発表されてからお知らせします。
②入学検定料	道立は北海道収入証紙の購入、市立は Web 決済か金融機関での振込です。地方の市町村立高校の中には、郵便為替で納入するところがあります。【全日制 2,200 円 定時制 950 円】
③写真	縦 7 cm×横 5 cmの顔写真を願書に貼り付けます。10/30(木)に学校で撮影します。服装や頭髪を整えておいてください。顔がよく見えるように前髪の長さに注意してください。
④個人調査書	中学校が作成します。9 教科の評定、欠席日数、諸活動の記録を記載します。
※自己推薦書	自己推薦入試を希望する生徒のみが作成します。高校が求める生徒像を把握して志望の動機、抱負、長所等をアピールします。
※健康診断書	体育科への出願など、必要な人のみ作成します。

私立高校は、A 日程、B 日程から各 1 校ずつ出願でき、さらに他日程の道外高校や通信制高校を併願することもできます。しかし、受検形態(推薦入試や単願入試)によっては併願を認められないケースもありますので注意が必要です。また、上位コースに出願した生徒が、合格基準に達していない場合、下位コースに「スライド合格」することもあります。私立高校は出願校を決める際に、詳細をよく確認する必要があります。

(1) 願書の提出

Web 出願 … 「出願手続依頼書」提出後から

12 月の期末懇談で「出願手続依頼書」を提出し出願先を確定させた後、Web 出願の手続を始めます。市立高校と道立高校では、Web 出願の方法や手順が異なります。教育委員会から詳細が発表されましたら、進路だよりでお知らせします。募集要項の確認方法についても、後日お知らせします。完成した「入力内容確認用紙」が手元にあるはずなので、その内容の通りに入力していきます。保護者の方には、そばで見守ってもらうようにしてください。(何でも親にやってもらっている人、丸投げはダメです！必ず自分でやりなさい。)

< A 道立高校へ出願する >

- ① スマホ、タブレット、パソコン等(生徒用クロームブックは不可)を使い、北海道教育委員会のホームページ上の申請フォームにログインし、「入力内容確認用紙」の通りに出願情報を入力して一時保存します。
- ② 点検用願書を印刷し、中学校へ提出します。(12 月中旬)
- ③ 中学校で点検用願書を点検した後、返却します。生徒は冬休み中に家庭で一時保存していたデータを修正して完成させ高校へ送信します。
- ④ 高校から受験番号が記入された PDF ファイルが送付されるので、それをダウンロードして印刷します。(WEB 出願が完了)
- ⑤ 印刷した願書に「出願者署名」と「保護者署名」を自筆で記入します。
- ⑥ 1/15(木)3学期始業式の日中学校に願書を提出します。このとき検定料として北海道収入証紙(収入印紙ではない)が必要です。北洋銀行で購入してください。
- ⑦ 点検後、中学校で収入証紙や写真を貼り、仕上げます。



< B 市立高校へ出願する >

- ① スマホ、タブレット、パソコン等(生徒用クロームブックは不可)を使い、各市立高校のホームページから、申請フォームにログインし、「入力内容確認用紙」の通りに出願情報を入力します。
- ② 【オンライン決済をする】を選択した場合→クレジットカードで手数料を決済します。＜保護者と相談＞
【オンライン決済をしない】を選択した場合→納付書に記入し金融機関で手数料を振込みます。＜保護者と相談＞

- ③ 登録したアドレスに「内容確認メール」が届くので、入力内容を再度確認します。
- ④ 数日後、「交付物発行メール」が届いたら、PDF の願書をダウンロードして印刷します。
- ⑤ 印刷した願書に「出願者署名」と「保護者署名」を自筆で記入し、1/15(木)3学期始業式の日に中学校に願書を提出します。納付書を使用した場合は、納入控も一緒に(貼らないで)提出してください。
- ⑥ 点検後、中学校で写真等を貼り、仕上げます。

＜C 私立高校へ出願する＞

スマホ、タブレット、パソコン等を使い、各私立高校のホームページから、申請フォームにログインし、「入力内容確認用紙」の通りに出願情報を入力します。高校によって出願サイトを運営する業者が違うので、願書の形式にはいろいろなパターンがあります。いずれも市立高校の出願方法に似ています。カード決済により検定料を納入すると願書や受験票が印刷できるようになります。印刷した願書は、中学校に提出します。推薦入試や単願入試など(1月入試)は12/22(月)までに、一般入試(2月入試)は1/22(木)までに提出してください。

提出期日に遅れることのないようにお願いします。中学校では願書を何度も点検して、高校ごとにとりまとめて、高校に提出します。1人でも遅れると作業ができません。他の生徒の出願も遅れてしまいます。高校は、どんな事情があっても待ってくれません。御協力をよろしくお願いします。

4. 公立高校の自己推薦入試

- (1) 11/7(金)に希望者を集めて説明会をします。自己推薦書を自分で書き、11/14(金)までに下書き、11/28(金)には清書を完成させます。12月上旬の期末懇談で確認した後、出願の手続をします。手続の方法や入学願書の提出日は一般入試と同じです。推薦入試は2/10(火)です。
- (2) 推薦入試には学科試験はありませんが、一般入試より合格基準が厳しい高校が多く、決して楽ではありません。高い学力に加え、各校が定める推薦生徒の要件を十分に満たしていることが求められます。面接結果、自己推薦書、学習点(学年末評定)、個人調査書などを総合的に判断して合否が決まります。総合的な思考力を問う適性検査や作文を実施する高校もあります。
- (3) 私立高校を併願することができますが、推薦入試で合格したら入学することが前提です。推薦入試の合格者が入学を辞退することはできません。
- (4) 数日後に合格内定者が中学校に通知されます。合格内定者はすぐに入学確約書を作成し高校に送付します。不合格者はすぐに一般入試に再出願をします。
- (5) 推薦入試を実施しない高校もあります。【例：札幌東、札幌西、札幌南、札幌北、札幌月寒、札幌東豊、札幌平岡、石狩南、他】

令和8年度(2026年度)公立高等学校推薦入学者選抜実施校における 全日制課程の「入学者の受入れに関する方針等」一覧表

(札幌市立・知内町立・奥尻町立・音威子府村立・三笠市立・大空町立・浜中町立・ニセコ町立高等学校を除く)
推薦枠の「*」は、募集人員から連携型入学者選抜による合格内定者数を減じた数に対する推薦枠の割合を意味する。

各高等学校では、スクール・ポリシー（育成を目指す資質・能力に関する方針、教育課程の編成及び実施に関する方針、入学者の受入れに関する方針）を、それぞれの学校のウェブページ等で公表しています。				
学区	学校名	学科名	推薦枠	入学者の受入れに関する方針
	札幌丘珠	普通	30%	次のいずれかに該当する生徒 1 自己の成長と進路目標実現に向かって意欲的に学習する生徒 2 部活動や生徒会活動等に積極的に参加し、自己実現を目指す生徒 3 国際文化交流への関心が高く、積極的に交流活動に参加する生徒
	札幌東陵	普通	10%	次の全てを満たす生徒 1 明確な進路目標を持ち、日々の努力を大切に積み重ね、様々な課題の解決に向けて自ら考え、主体的・協働的に学び続ける生徒 2 基本的な生活習慣を身に付け、生徒会活動やスポーツ、文化・芸術、社会貢献活動等に継続的に取り組み、個性を伸ばそうとする生徒

5. 今後のおもな日程

10 月	★志望校を絞り込む。高校の説明会や学校公開に参加して、家庭で相談をする。 8(水) 学力テストB 30(木) 進路用写真撮影 31(金) 第2回定期テスト
11 月	6(木) 学力テストC 7(金) 第4回進路希望調査配付 14(金) " 提出締切 ※推薦入試への出願希望も明記する。 ★18(火)～26(水)教育相談 ①2学期成績(5教科)による学習点を通知し、志望校を相談します。 ②自己推薦入試希望者は自己推薦書(清書)を確認します。 ③出願手続依頼書を配付します。期末懇談で志望校を決定できるように準備します。
12 月	★10(水)～16(火)期末懇談 志望校を最終決定します。出願手続依頼書を提出します。最終締切は 17(水)です。中学校の事務処理はすべてこの書類に基づいて行います。 ★Web 出願スタート 出願手続依頼書を提出後、出願を決めた高校にそれぞれ出願手続を始めます。入力内容確認用紙を返却しますのでその内容のとおりに入力してください。保護者の方はそばで見守りと補助をお願いします。道立高校に出願する人は、点検用願書を印刷して中学校に提出し、点検後に返却してもらいます。 ★私立高校の1月入試(推薦・単願)や高専の推薦入試に出願する生徒は、Web 出願の手続を終えた後、入学願書を22(月)までに中学校に提出します。
冬休み	公立高校入試や私立高校の2月入試に出願する生徒は、Web 出願の手続を進めます。
1 月	15(木) 始業式の日、公立高校の願書を中学校に提出します。 16(金) 第3回定期テスト 17(土)～ 私立高校1月入試(推薦・単願) 22(木) 私立高校2月入試の願書を中学校に提出します。 下旬 公立高校入試出願状況(倍率)の発表 下旬 出願変更手続
2 月	10(火) 公立高校自己推薦入試 → 内定通知 → 入学確約書または再出願願を作成 13(金)14(土) 私立高校入試 A 日程 17(火)18(水) " B 日程
3 月※	4(水)5(木) 公立高校入試 11(水) 入学意思確認書を中学校に提出 13(金) 卒業証書授与式 17(火) 公立高校入試合格発表 (合格者は12時に中学校に登校し、意思確認) 18(水) " 追加合格の連絡 19(木) 2次募集発表 ※日程が確定していない部分があります。

最後に・・・

クロムブックで栄町中学校のホームページを開き、左側の「MENUS」の「進路関係」を押すと、「学校裁量一覧」や「入学者の受入れに関する方針」を見ることができます。興味のある公立高校を探してみましょう。推薦入試は？一般入試は？面接は？複数尺度(定員の15%を学力点重視や学習点重視で判定する比率)は？興味をもっていろいろ調べてみよう。